

## <専門部活動>

# 編集部報告

部長 岩瀧 秀樹 (吾妻・岩島中)

### 1 はじめに

「会報」は38号、「会誌」も号を重ねて43号になった。全中学校長の協力を得て、ますます充実させていきたい。

### 2 活動方針

県中学校長会の方針「広報活動を充実し、会員相互の意志の疎通を図り、本会の一層の活性化に努める」を実践推進する。

### 3 組織

郡市等は、4月現在

氏名	勤務校	備考	氏名	勤務校	備考
樺澤 正美	勢多・赤城北中		小林 勇	多野・新町中	
長谷川 実	前橋・芳賀中	副部長	平居 利朗	藤岡・西中	常任
武井 茂雄	伊勢崎・第四中	常任	岩瀧 秀樹	吾妻・岩島中	部長
松村 正一	北群・榛東中		高橋 幹	利根・藤原中	
加藤 敏明	渋川・金島中		中澤 昭彦	沼田・沼田東中	常任
小川 正晴	群馬・倉渕中		大友 正彦	桐生・菱中	
芹澤 眞澄	高崎・八幡中	副部長	川崎 善通	太田・綿打中	常任
奥山 宏	碓氷・松井田西中		國井 勉	邑楽・大泉西中	常任
篠原 政三	甘楽・甘楽一中		吉間 常明	館林・第一中	
高橋 利子	富岡・北中		清水 弘己	本部(会計)・前橋一中	

### 4 活動の概要

- (1)会報38号の発行 (平成17年7月10日) B5判8頁 550部  
 (2)会誌43号の発行 (平成18年2月16日) A4判約130頁 550部

### 5 編集会議

- 4月27日 第1回部会 部会組織・活動方針・会報編集計画の立案  
 5月20日 第2回部会 会誌編集会議  
 7月7日 第3回部会 会誌編集会議  
 1月20日 第4回部会 第1次校正  
 1月31日 常任委員会 第2次校正

- 全県同一での説明会や出願は難しい（事務処理のミス無くす原則から）
- 点差のつかない教科での自校入試問題の実施は、やむなしの現状
  - \* 絶対評価を基礎とした評定をめぐる問題がクローズアップされ論議をする。

- ◎ 「高野連会長による理事会説明」 9月15日（木） 9：30～生涯学習センター
  - ・ 高野連通知を基にした硬式野球部の体験入部に関する参加協力依頼と趣旨確認
  - 前橋工業高等学校 校長 村田 敬一先生から説明
- (7) 第3回進路指導部会 9月30日（金） 9：30～生涯学習センター
  - ・ 群馬県高等学校長協会・各高校への要望内容のまとめ（要望事項・課題点の整理）
  - ・ 進路情報交換会参加者の選定（部長・副部長で参加）及び部活動勧誘時期の協議
- (8) 群馬県高等学校長協会会長（前橋高等学校長・坂爪睦郎先生）との進路情報交換会から  
 【中学校進路部会からの要望】 10月20日（水）10：00～県立前橋高等学校

- ① 前期選抜（部活動での勧誘、選抜基準の提示や前期選抜合格後の課題の配布等）
- ② 後期選抜（中学校職員の駐車場の配慮と前期選抜合格者への掲示の統一）
- ③ その他（前・後期の目指す生徒像や部活動での顧問レベルの勧誘、塾の過熱等）
- ④ 調査書、願書、出願・調査書の活用や出願手続上の課題、一覧表の受領書等
- ⑤ 入試問題や面接（前期小論文、作文や後期の自校問題の開示等）
- ⑥ 入試日程や体験入学・説明会（体験入学等の参加者名簿の書式の省力化／簡略化）

【群馬県高等学校長協会会長からの回答】

- ① 学校判断で実施している内容で、学校個々の判断で実行されており慎重に対応している。
- ② 駐車場の制約と人物の判別が難しさ、掲示については学校長の判断。
- ③ 職員に徹底を呼びかけたい、敷地外での塾への対応は難しい、生徒像は学校毎で確認を。
- ④ 調査書の活用は学校裁量。片寄った評価は課題、窓口の拡大は難しい。
- ⑤ 各学校の判断で。自校問題は各校毎に開示を検討する必要。⑥現状を校長会へ投げかける。

- (9) 第4回進路指導部会 10月26日（水） 9：30～生涯学習センター
    - ・ 群馬県高等学校長協会会長との進路情報交換会結果報告とキャリア教育の情報交換
  - (10) 第5回進路指導部会 2月 8日（水） 9：30～生涯学習センター
    - ・ 次年度の進路指導部会に向けた入試、キャリア教育の情報収集の視点と方法の協議
- 6 要望や指導事項についての対応

【高等学校の入学選抜に関わる運動選手の勧誘に関する課題】

- ① 高等学校の入学選抜に関わる運動選手の勧誘に関する会長名による通知
  - \* 解禁日 10月15日以降の厳守（進路指導部会で必要性の再確認）
- ② 群馬県高野連会長による硬式野球部入部希望者への体験入部について説明（理事会）